

この春、新潟県にお越しの方へのお願い

- まもなく進学・就職・転勤等の春の移動の時期を迎えます。
- 安心して新生活のスタートを切るために、県外から本県にお越しの際は、以下の点にご注意ください。

【移動前 1 週間程度】 懇親会、飲み会、多人数飲食は控えましょう

感染リスクが高まる「5つの場面」をご家族全員で避け、「新しい生活様式」を徹底していただきますようお願いいたします。

【移動 2 日前～移動当日】 発熱等に注意！受診徹底と来県延期を！

ご家族に発熱等の有症状者がいる場合は、移動を延期いただきますようお願いいたします。（症状消失後も2日間は移動は×）

【移動後 1 週間程度】 感染の可能性を考えて静かに過ごしましょう

来県後も健康観察を行っていただき、感染の可能性を考えて「新しい生活様式」を徹底いただくとともに、会合等により人と会うのをできるだけ避けるなど、静かに過ごしてください。

感染リスクが高まる「5つの場面」

場面① 飲酒を伴う懇親会等

- 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、聴覚が鈍麻し、大きな声になりやすい。
- 特に敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- また、回し飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める。



場面② 大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事に比べて、感染リスクが高まる。
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



場面③ マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、昼カラオケなどでの事例が確認されている。
- 車やバスで移動する際の車中でも注意が必要。



場面④ 狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。



場面⑤ 居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まることもある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。

